

事業計画書

令和 8 年度

施設名 本牧地区センター

指定管理者 株式会社 清光社

1 施設管理に関する基本方針

(1)施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2)施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

(3)施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4)施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取り組みについて

(5)職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(6)緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7)施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について

2 自主事業に関すること

(1)自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1)稼働率向上に向けた取り組みについて

(2)利用料金収入増に向けた取り組みについて

(3)幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4)その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(1) 施設の管理運営について

① 基本理念について

当社は、市及び区のパートナーである指定管理者として、「横浜市地区センター条例」の設置目的並びに「中区区政運営方針」等の関連施策を十分に理解し、施設機能を最大限に活用しながら、地域住民の多様なニーズに応える管理運営を行います。

地区センターは、「住民の福祉を増進する施設」「住民の利用に供するための施設」であり、地域における住民サービスの中核を担う公共施設であることを常に念頭に置き、公平・公正な運営を基本とします。清潔で快適な施設環境の維持、丁寧で温かみのある接遇、多様な世代や立場の方々が安心して利用できる自主事業の実施を通じ、誰もが使いやすい、親しまれる地区センターの実現を目指します。

② 予算の執行について

物価高騰の影響を踏まえ、経常経費の増加を見込んだうえで、業務の効率化やコスト削減に積極的に取り組みます。月次で利用料金収入の状況を把握し、収入と支出の乖離を適切に管理するとともに、必要に応じて柔軟な対応を行います。

また、利用者サービスの向上に資する経費については、利用者ニーズや緊急性、効果等を総合的に勘案し、優先順位を付けたうえで、適切な予算執行を行います。

③ サービスのあり方について

地区センターを多くの方に公平に、かつリーズナブルな利用料金でご利用いただくためには、「原状復帰」の徹底及び利用ルールの遵守が不可欠であると考えます。

その前提のもと、職員は日常的な清掃や点検を確実に実施し、事故や危険の未然防止に努めるとともに、笑顔と誠意をもった対応を心掛け、利用者が安心して快適に施設を利用できる環境づくりに注力します。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

① 地域の特徴、地域ニーズ及び利用者ニーズの把握と運営への反映

本牧・根岸地区は、高齢化率が約 26%と高く、特に 75 歳以上の単身世帯数が区内で最も多い一方、子どもの数は減少傾向にあるものの、14 歳以下人口の比率は区内で最も高いという特徴があります。また、三溪園、本牧山頂公園、横浜市八聖殿郷土資料館など、歴史・文化資源や緑に恵まれた地域でもあります。

こうした地域特性を踏まえ、高齢者が安心して集える居場所づくりとともに、子どもたちが安全に活動できる環境の確保、さらには世代間交流の促進を重要なテーマと捉えています。地域の貴重な資源である自然や歴史を活かした事業を通じ、地域コミュニティの醸成を図ります。

利用者ニーズについては、年 2 回実施する「利用者アンケート」に加え、地域連絡会や利用者会議を通じて直接意見を伺う機会を設け、きめ細かな把握に努めます。寄せられたご意見・ご要望については、回答と併せてホームページ等で公表し、施設運営に反映していく姿勢を明確にします。

② 併設施設、他施設、地域活動団体との連携

併設施設である中図書館及びオリブ工房とは、月 1 回の館長会議を通じて情報共有を図り、連携した施設運営に努めます。

また、「本牧・根岸地区まちづくりの会」をはじめとする地域団体と協働し、小中学校吹奏楽部や市民吹奏楽団によるスプリングコンサート、本牧山頂公園との連携イベント「焼き芋焼けた」、八聖殿館長による歴史講話などを実施してきました。今後も地域団体との連携を一層強化し、発表の場や学びの機会を提供することで、地域の自然・歴史・文化への理解を深める事業を展開していきます。

1 施設管理に関する基本方針

(3)施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

① サービス提供に関する基本的な考え方

「地区センター利用促進ガイドライン」に準拠するとともに、常に利用者の視点に立ったサービス提供を基本とします。職員一人ひとりが公共施設の職員としての自覚を持ち、丁寧で分かりやすい説明と迅速な対応を心掛けることで、利用者の利便性及び施設機能の向上を図ります。

② 施設の利用に関する取扱いについて

地区センター業務全体を利用者目線で見直し、「公平・公正の確保」及び「人権への配慮」を基本に、適正な管理運営を行います。

優先利用や利用料金の減免については、条例・規則・利用要綱に基づき厳正に運用し、対象とならない場合にはルール趣旨を丁寧に説明し、理解を得よう努めます。

また、営利目的又は施設設置目的に反する利用については、適切な説明を行ったうえで、必要に応じて利用を制限し、公共施設としての役割を守ります。

③ 活動の場を必要とする個人・団体への相談、調整、助言等について

誰もが気軽に相談でき、高齢者や障がい者が安心して利用できる体制づくりを進めます。職員及びスタッフは、社内外の研修や講習への参加、資格取得支援、施設間交流研修等を通じて専門性を高め、相談対応力の向上に努めます。

また、自主事業を通じて新たな仲間づくりや交流の機会を提供し、地域住民の自主的活動の立ち上げや継続を支援します。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

利用者からのご意見・ご要望・苦情については、窓口、アンケート、会議等さまざまな場面で収集し、内容を分析・検討したうえで、改善につなげます。

情報公開については、横浜市情報公開制度に基づき、「本牧地区センター個人情報保護マニュアル」を整備し、適正な運用を行います。情報開示請求があった場合は、本人又は代理人確認、受付記録、開示可否の判断等を確実に行之、個人情報の厳格な管理を徹底します。

利用案内、利用要綱、事業計画書、事業報告書等については、窓口及びホームページ等で常時閲覧可能な状態とします。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(4) 施設の経営に関する基本方針について

① 本年度の経営に関する基本方針について

利用料金収入を基盤としつつ、地域ニーズを的確に捉えた新たなサービスや事業を企画・実施し、地区センター管理運営方針に即した魅力ある自主事業及びイベントを展開します。

地域住民の自主的活動及び相互交流を深める場としての機能を強化するとともに、公平・公正な管理運営と利用者サービスの向上を両立させます。

また、自治体、地域諸施設、自治会、学校等と連携し、地域課題の解決や社会貢献活動に積極的に取り組みます。誰もが参加しやすい自主事業を実施するとともに、不具合箇所の早期発見・早期補修に努め、快適で安全な施設環境の維持に取り組みます。

さらに、横浜市が推進する社会的施策にも積極的に対応します。横浜市が全国に先駆けて実施している「お薬シート回収事業」への協力や、「Zero Carbon Yokohama」の取り組みの一環として全館 LED 化を実施し、省エネルギー及び環境負荷低減に努めています。

② 効率的な運営及び経費節減のための具体的な計画について

ISO9001(品質マネジメントシステム)、ISO14001(環境マネジメントシステム)、OHSAS18001(労働安全衛生マネジメントシステム)、ISO/IEC27001(情報セキュリティマネジメントシステム)、JIS Q 15001(個人情報保護マネジメントシステム)の 5 つのマネジメントシステムを活用し、PDCA サイクルに基づく継続的な業務改善と管理運営業務の効率化を図ります。

経費節減については、軽微な修繕の内製化、備品点検による長寿命化、他施設の好事例のベンチマーキング等により、コスト抑制に努めます。

③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

横浜市が推進する環境施策を踏まえ、「Green × Expo 2027」や「横浜みどりアップ計画」に沿った取り組みを進めます。自然に親しむ自主事業の実施、グリーン購入の推進、緑のカーテンの設置など、環境意識の啓発に努めます。

指定管理経費に余剰金が生じた場合は、老朽化設備や備品の更新に充当し、利用者がより快適に利用できる環境整備を行います。併せて、横浜市の緑化団体や市民活動基金等への寄附を通じ、地域環境の向上に貢献します。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

① 職員の配置及び採用について

令和 8 年度の職員配置については、令和 7 年度に整備した体制を維持します。職員の採用にあたっては、主として地元在住者を中心に、当社の理念及び指定管理者としての役割を理解し、公共施設の運営に意欲をもって取り組める人材を採用します。欠員が生じた場合には、公の施設管理経験を有する本社職員又は地区センター勤務経験 5 年以上の職員を配置し、施設運営に支障をきたさない体制を確保します。

職員配置

館 長	: 1 名
副館長	: 2 名
コミュニティスタッフ	: 12 名
クリーンスタッフ	: 2 名

② 職員の研修計画について

研修は原則として休館日に実施し、職員・スタッフ全員が参加できる体制を整えます。内容は、個人情報保護、接遇、高齢者・子ども・多文化共生・障がい者理解、安全衛生管理、防災・防犯対応等を中心に実施します。

また、年 2 回の消防訓練(通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練、普通救命講習)を実施し、安全・安心な施設運営体制の強化を図ります。

③ 個人情報の保護の措置について

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

「本牧地区センター個人情報取扱マニュアル」を職員へ周知徹底し、定期的な見直し及び改善を行います。

当社は ISO/IEC27001 及び JIS Q 15001 の認証を取得しており、本牧地区センターを適用事業所として、令和 7 年 11 月に第三者機関による外部監査を受審しています。今後も継続的に監査対応を行い、情報セキュリティ及び個人情報保護体制の強化を図ります。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(6) 緊急時対策について

① 防犯・防災の対応について

施設は不特定多数の利用者が訪れる公共施設であることから、日常的な巡回、点検、6S 活動の推進により、事故・犯罪の未然防止に努めます。

設備の不具合については、定期点検及び日常点検により早期発見を行い、施設管理者である中図書館と連携し、迅速な対応を図ります。

- ・施設内外の巡回を徹底します。
- ・不審者・不審物の早期発見に努めます。
- ・忘れ物・盗難防止の注意喚起を行います。
- ・点検時に発見した不具合は業務日報に記録し、速やかな改善を図ります。

② その他緊急時の対応について

【初動対応】

利用者の安否確認及び避難誘導を最優先とし、横浜市及び中区担当窓口への連絡、職員の招集を行い、救援活動拠点としての機能を確保します。

【二次災害の防止】

建物倒壊や火災・延焼防止措置を行い、周辺住民への注意喚起及び行政機関・専門業者との連携対応を行います。

【救急救命体制の維持】

職員及びスタッフは救急救命講習を受講し、資格更新を継続的に実施しており、今後も技術の維持向上に努めます。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について

(7) 施設の保全について

① 建物・設備等の保守・点検について

施設の維持管理にあたっては、施設管理者である中図書館と連携し、計画的かつ的確な保守点検を実施します。日常点検及び定期点検を通じて不具合箇所の早期発見・早期補修に努め、設備機器の長寿命化とエネルギーコストの削減を図ります。

点検時に発見された不具合については、必ず必要な補修対応を行い、安全性を確保します。また、機器の安全性及び経済性を総合的に勘案し、更新が必要と判断される場合には、中区地域振興課及び中図書館と協議のうえ、適切に対応します。

② 清掃業務について

常に快適で衛生的な施設環境を維持するため、6S(整理・整頓・清掃・清潔・習慣化・しつけ)を徹底します。乳幼児、高齢者、障がい者の視点に立った清掃・点検を行い、安心して利用できる環境づくりに努めます。

トイレ等については特に重点的に清掃及び除菌を行い、感染症リスクの低減に努めます。嘔吐物等が発生した場合には速やかに処理を行い、感染拡大防止に努めます。流行期には塩素系消毒液を使用した清掃を実施します。

また、館内入口でのアルコール消毒液の設置を継続し、感染症予防対策を継続的に実施します。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ①自主事業について
- ②自主事業の運営方法について
- ③PRの強化について

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

① 自主事業について

自主事業は、地区センターが地域住民の交流拠点としての役割を果たすための重要な柱であり、人と人とのつながりを育み、地域コミュニティの形成・活性化に寄与することを目的として実施します。横浜市中期計画が掲げている「子育てしたいまち 次世代を共に育むまちヨコハマ」の理念や、「横浜みどりアップ計画」、「GREEN×EXPO 2027」の開催趣旨を踏まえ、環境、子育て、防災・減災、健康づくり、文化・芸術振興など、幅広い分野において地域課題の解決につながる事業展開を行います。また、中区が掲げる「オール中区」の実現に向け、地域住民、地域団体、関係機関と連携しながら、地区全体の魅力向上に貢献する自主事業を推進します。

② 自主事業の運営方法について

自主事業は、地域住民の自主的な活動の支援、新たな地域コミュニティの創出、地域課題の解決を目的として実施します。講師は可能な限り地域在住者や地域団体の関係者に依頼し、地域の知識や人材を活かした事業展開を図ります。また、近隣施設や他の公共施設と連携することで、少ない経費で質の高い講座・イベントを企画し、年齢や性別を問わず、幅広い層が参加できる自主事業を実施します。既存のサークル・団体に対しては、活動の継続や発展に向けた相談対応、広報支援等を行い、自主的活動の活性化を支援します。さらに、自主事業終了後のサークル化を促進し、継続的な地域活動につなげていきます。本年度は、プレイルームでの読み聞かせや子育て相談を継続するとともに、他室を活用した子育て支援事業を展開します。また、「GREEN×EXPO 2027」及び「中区制100周年」を踏まえた連携事業についても積極的に実施します。

③ PRの強化について

利用者アンケートにおいて館内掲示による情報認知が高いこと、また来館者数が増加傾向にあることを踏まえ、館内での情報発信を引き続き重視します。

具体的なPR施策は以下のとおりとします。

- ・当館情報紙「地区センターだより」を隔月発行
- ・「よこはま市報」「よこはま市報中区版」への自主事業情報の掲載
- ・ホームページにおけるチラシ掲載と早期周知
- ・町内会・自治会連合会へのチラシ配布及び掲示板・回覧板を通じた周知依頼
- ・共催事業や大型イベント時の近隣施設への配架依頼
- ・タウン情報紙等への掲載依頼
- ・学校を通じた児童・生徒向け事業の周知

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(目標 稼働率 コマベース 55%、時間ベース 51%)

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(目標 利用料金収入 4,200,000 円)

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

令和 8 年度は、インターネット予約システムのさらなる定着を図るとともに、新規登録団体の利用促進、自主事業終了後のサークル化の推進により、施設稼働率の向上を目指します。

具体的には、

- ・新規利用団体への利用案内やフォローアップの充実
- ・自主事業参加者へのサークル活動化の働きかけ
- ・利用率の低い時間帯や部屋の活用促進
- ・利用状況データの分析に基づく改善策の実施

により、安定的な稼働率向上を図ります。

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

令和 7 年度の利用料金収入見込額 4,160,000 円(期日前投票会場費収入を除く)を踏まえ、令和 8 年度は 4,200,000 円の達成を目標とします。

稼働率向上施策と連動させるとともに、

- ・自主事業参加者の施設利用への誘導
- ・リピーター利用の促進
- ・新規団体の掘り起こし

を進めることで、安定的な収入確保を図ります。

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

「子育て支援」「シニア支援」「青少年育成」「環境保全」を柱とし、異世代交流や異文化交流を促進する自主事業を展開します。

例年実施している以下の事業を継続・発展させます。

- ・子育て支援事業(読み聞かせ、子育て相談等)
- ・シニア向け健康・生きがいづくり事業
- ・吹奏楽コンサート、読書の日イベント
- ・各種料理講座
- ・小中学生対象のわんぱく事業

また、地域人材を講師として迎え、誰もが参加しやすい講座運営を行うとともに、「GREEN×EXPO 2027」及び「中区制 100 周年」を踏まえた連携事業も実施します。

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

提案内容の進捗管理を徹底し、計画的かつ着実な事業運営を行います。利用要綱等の改正が必要な事項については、地域連絡会及び利用者会議に諮りながら適切に対応します。

■ 地区センターまつりの継続実施

令和 5 年度に 4 年ぶりに再開し、令和 6 年度、令和 7 年度と好評を得ている「本牧地区センターまつり」を令和 8 年度も継続実施します。好評企画の継続と改善を図り、より多くの来場者が楽しめる内容とします。

■ その他大型イベントの実施

地区センターまつりに加え、

- ・ウインターコンサート
- ・スプリングコンサート
- ・本牧かぼちゃまつり
- ・ぶらり本牧スタンプラリー
- ・ライトアッププロジェクト

等の地域イベントへの参画を通じ、来館促進と地域活性化を図ります。

以上

横浜市本牧地区センター自主事業計画書

団体名 株式会社 清光社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数(人)	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費(円)		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
防災・減災講座	どなたでも						
	50						
	500	31,000	6,000	25,000	10,000	20,000	1,000
横浜みどりアップ計画 市民が森に関わる きっかけづくり事業	子ども～大人						
	100						
	500	170,000	120,000	50,000	50,000	70,000	50,000
活動団体・地域・施設連携 作品展示・文化祭	どなたでも						
	0	5,000	5,000	0	0	5,000	0
地域・施設連携 蝶の不思議を知ろう プロジェクト	小学生～一般						
	15						
	500	16,000	8,500	7,500	10,000	5,000	1,000
レディース脳トレ麻雀	一般 女性						
	96						
	6,500	625,000	1,000	624,000	550,000	20,000	55,000
大人の学び直し講座 古典文学・地元の歴史	一般						
	120						
	300	37,000	1,000	36,000	20,000	15,000	2,000
高齢者いきいき支援 ヴォイストレーニング 思い出の歌声CLUB	一般						
	700						
	400	363,000	83,000	280,000	330,000	0	33,000
高齢者いきいき支援 スマホ・マナー・終活	一般						
	20						
	500	32,000	22,000	10,000	20,000	10,000	2,000
健康づくり講座 サークル体験講座 気功・フラダンス・元気ダンス	一般						
	60						
	500	35,000	5,000	30,000	0	30,000	5,000
各健康づくり講座 ピラティス・ヨガ・坐禅 体の歪み・痛み解消体操	一般						
	60						
	1,000	66,000	6,000	60,000	60,000	0	6,000
各子育て支援事業 リトミック・手話ソング 子育て相談・子育ておしゃべり会	子どもと保護者						
	100						
	400	54,000	14,000	40,000	40,000	10,000	4,000
キッズダンス	小学生						
	30						
	2,500	77,000	2,000	75,000	70,000	0	7,000

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数(人)	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費(円)		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ミュージカル	どなたでも						
	25						
	5,000	132,000	7,000	125,000	120,000	0	12,000
わんぱく事業 お絵描き・クラフト	子ども						
	50						
	200	22,000	12,000	10,000	20,000	0	2,000
わんぱく事業 食育	子ども						
	30						
	500	22,000	7,000	15,000	20,000	0	2,000
地域・施設連携 ライトアッププロジェクト 本牧かぼちゃまつり	どなたでも						
	300						
	0	10,000	10,000	0	0	10,000	0
地域・施設連携 焼き芋焼けた&森のクラフト	どなたでも						
	50						
	500	41,000	16,000	25,000	10,000	30,000	1,000
活動団体協力事業 おもちゃの病院	どなたでも						
	80						
	0	11,000	11,000	0	10,000	0	1,000
親子料理教室	親子						
	20						
	500	15,500	5,500	10,000	5,000	10,000	500
成人向け料理教室 みゆき先生の幸せレシピ 味噌作り・初心者向け	一般						
	60						
	1,500	116,000	26,000	90,000	60,000	50,000	6,000
子ども向け料理教室 おやつ作り・防災ランチ	子ども						
	40						
	500	32,000	12,000	20,000	20,000	10,000	2,000
地域・施設連携 なか区スタンプラリー ぶらりHONMOKUスタンプラ リー	どなたでも						
	1,000						
	0	10,000	10,000	0	0	10,000	0
読書推進 読み聞かせ・共読・ブックフェ スタ	親子・どなたでも						
	50						
	0	33,000	33,000	0	30,000	0	3,000
日本伝統伝承講座 茶道・書道・着付け	一般						
	30						
	1,000	49,000	19,000	30,000	40,000	5,000	4,000
GREEN×EXPO2027PR事業 植物について学ぶ 季節の寄せ植え等	一般						
	25						
	1,000	26,000	1,000	25,000	5,000	20,000	1,000

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数(人)	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費(円)		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
アート&クラフト(GREEN× EXPO2027PR事業を中心に)	一般						
	24						
	2,000	52,000	4,000	48,000	20,000	30,000	2,000
各アート&クラフト	一般						
	20						
	2,000	65,000	25,000	40,000	50,000	10,000	5,000
なか区民活動センター 連携事業 なか区街の先生 オープン講座	一般						
	10						
	500	10,500	5,500	5,000	5,000	5,000	500
施設連携 本牧X	一般						
	15						
	300	5,000	500	4,500	0	3,000	2,000
本牧地区センターまつり	どなたでも						
	1,000						
	100	122,000	22,000	100,000	20,000	100,000	2,000
地区センターまつり フリーマーケット	一般						
	15						
	1,000	15,000	0	15,000	0	15,000	0
利用団体連携コンサート	どなたでも						
	200	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0
合 計		2,300,000	500,000	1,800,000	1,595,000	493,000	212,000

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
防災・減災講座	【目的】	日々の生活の中で「いざという時に生かせる」備えや知恵を学びます。 	8.1月 2回
	【内容】	小学生向けに「キッズ防災ランチ」「防災ランチ（お湯ポチャレシピコンテスト）・一般向けには「風呂敷活用術」や「地域防災の初めの一步」など手軽に始められる防災・減災についての講座を実施します。	継続事業 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
横浜みどりアップ計画 市民が森に関わる きっかけ作り事業	【目的】	大都市でありながら多くの樹木林や農地などを有する横浜。この緑豊かな地を次世代に引き継ぐために市民が横浜の緑・まち・未来を考えるきっかけを様々な企画で提案します。 	4月～3月 10回
	【内容】	一番身近な森である山頂公園で「森林ヨガ」や「焼き芋焼けた」「大人の森遊び」等で森の恵みを満喫します。横浜市の取組みを周知「横浜市民の森への大人の遠足」実施します。	環境保全 継続事業

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
活動団体・地域・ 地域連携 作品展示	【目的】	地区センターならではの立地を生かし、日頃の活動の成果発表の場を共催事業としても提供。季節を感じる飾り付け等で願い事を募ります。展示を通じ地域交流の一端を担います。 	4月～3月 20回
	【内容】	ピロティ市民ギャラリー・ロビーショーケースで各団体や近隣小学校の作品展示。スペースを活用したメッセージボード「さくらメッセージ」「七夕 短冊に願いを込めて」等を設置します。	継続事業 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
蝶の不思議を知ろう プロジェクト	【目的】	翅の模様が鮮やかな大型の蝶で、長距離を移動する「旅する蝶～アサギマダラ～」を山頂公園に！を目標に草花や生態を知り身近な自然の実態と維持を再確認します。 	4～10月 3回
	【内容】	蝶の生態や食草の学びの講義は当館で。草花の整備や育成は山頂公園（公園愛護会の活動含め）で。それぞれの施設の特性を生かし長期的な計画でアサギマダラを呼ぶプロジェクトを始動します。	地域交流 環境保全

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
レディース脳トレ 麻雀	【目的】	麻雀を通じて脳の活性化（脳トレ）と健康と生きがい作り・仲間づくりをサポートします。事後サークル設立やゆくゆくは子ども達とのゲームで異世代交流も図ります。	4～3月 30回
	【内容】	女性初心者限定。牌の種類や名称・ゲームについて・牌の組み合わせ等 丁寧に繰り返し行うプログラムで学びます。相手の出方を推理したり、手や指を動かすことで脳の活性化を促します。今年度は一部サークル化を目指します。	シニア支援 健康増進 異世代交流
大人の学び直し講座 古典文学に親しむ	【目的】	生涯にわたって様々な見識を得ることにより、住民一人一人が生き生きと豊かな暮らしを育む事業を展開し、何かを始めるきっかけ作りを意識した学び講座を実施します。	6～3月 10回
	【内容】	古典文学・語学・科学・歴史など 時間の余裕が出来た今だからこそ始める。初心者でも気軽に学べる内容からスタートします。	シニア支援 生涯学習
大人の学び直し講座 地元の歴史を知る 「本牧四方山夜咄」	【目的】	生涯にわたって様々な見識を得ることにより、住民一人一人が生き生きと豊かな暮らしを育む事業を展開し、何かを始めるきっかけ作りを意識した学び講座を実施します。	4月～3月 12回
	【内容】	古典文学・語学・科学・歴史など 時間の余裕が出来た今だからこそ始める。知っているようで知らない地元の歴史。過去の歴史と現在の本牧が繋がる講座です。	シニア支援 生涯学習
高齢者いきいき支援 ヴォイストレーニング	【目的】	健康と深い関わりがある発声。喉に負担をかけずに通る声を出すコツをヴォイストレーナーから学びます。意識を少し向けてあげることで、ストレス解消、脳の活性化や認知症予防、健康増進を目指します。	4月～3月 36回
	【内容】	声を出しやすくするための簡単ストレッチや発声練習、季節の1曲を歌う1時間。喉を鍛えるトレーニングとしてもお勧めです。	シニア支援 健康増進

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
思い出の歌声CLUB	【目的】	一つの曲をみんなで歌うことにより連帯感や共感を味わう。ストレス解消・脳の活性化、健康増進。歌を通じて地域での交流を深めます。	4月～3月 12回
	【内容】	懐かしの昭和歌謡を生ギターの演奏で歌います。リクエストカード等を使って参加定着（講座定着・サークル化）を目指します。	シニア支援 健康増進 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
高齢者いきいき支援 初心者スマホ講座	【目的】	スマートフォンで何ができるのか。使いこなすと何が便利なのか？料金は？日常生活で安心して使う為に実施します。	9月、10月 3回
	【内容】	テーマを決めて行う講座と参加者の質問（わからない操作・解り難い操作）に対応する講座を繰り返し行います。	シニア支援 生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
高齢者いきいき支援 マネー講座 税務相談	【目的】	自分と家族を守る。安心して老後を迎える為の準備として実施します。	2月 1回
	【内容】	相続・終活など、気になる税務に関する様々な疑問やお困りごとを、それぞれのプロ（税理士・会計士・司法書士）から法制度を学びます。個別相談の機会も設けます。	シニア支援 生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
健康づくり講座 サークル体験	【目的】	無理なく今ある筋力を維持する・毎日を健やかに過ごす・健康寿命を延ばすための運動を中心に各講座を実施します。	7～12月 10回
	【内容】	基礎体力を付ける・コアの筋肉を鍛える。運動習慣の無い方に興味を持って頂ける様な講座や地区センターで活動中のサークル活動を紹介・体験してもらい定期的な運動習慣を身につけて頂きます。	シニア支援 健康増進

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
体の歪み・痛み解消体操	【目的】	あまり使われなかったために、正しい動きを忘れかけていた筋肉に、「動き」という刺激を与えもとの動きを思い出させ、活発に動くようにさせます。 	4～9月 6回
	【内容】	自分で自分の体を改善する。運動習慣の無い方も無理なく続け体の不調の軽減を目指します。	シニア支援 健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
親子でリトミック	【目的】	親子で音楽（リズムや音）見たり・聴いたり・触れたりしながら、子どもの好奇心・集中力・判断力・表現力・音楽的感性を養うきっかけ作り講座。 	5月～3月 4回
	【内容】	季節や気候に合わせたテーマで実施します。リズムに合わせて体を動かす楽しさや親子のふれあいタイムで健やかな成長の一助を担います。実施日を日曜日に設定し職場復帰のママやパパの参加も促します。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
子育て相談	【目的】	出産前後の不安や子育てに関する様々な悩み等の相談を行います。ママ同士の交流の場を創出することで、子育ての孤立感と負担の軽減を図ります。 	4～3月 50回
	【内容】	新米ママ・パパ（お母さん・お父さん）たちの子育ての悩みにアドバイスや保護者間の交流を図ります。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
おやこで手話ソング	【目的】	幼いころから感情表現（相手に気持ちを伝える）や認知機能の向上の手段として楽しく手話を体験して貰います。 	10月 2回
	【内容】	ボディランゲージ。身体を使って表現する楽しさを体験。子どもに馴染みのある選曲します。	子育て支援 地域交流

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
子育ておしゃべり会	【目的】	子育てに関する様々な悩み等の相談を行います。 おしゃべりを通じてママ同士の交流の場を創出することで、子育ての孤立感と負担の軽減を図ります。	4～3月 4回
	【内容】	子どもも楽しめるようにミニ運動会やクラフトを企画します。各回おしゃべりタイムを設けママ・パパたちの子育てのもやもや（悩み）に保健師がアドバイスしたり、専門講師を招いての学習会を行い保護者間の交流を図りサークル化を目指します。	子育て支援 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
キッズダンス	【目的】	元劇団四季俳優の楽しい指導で、子どもたちのやる気を引き出します。最終回は「本牧地区センターまつりステージ発表」で締めくくります。	7～8月・10～11月 10回
	【内容】	豊かな表現力やリズム感が身につくダンスレッスンです。音楽に併せて自然に身体が動くように、身体を動かす楽しさを提案します。	子育て支援 健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
体験ミュージカル 朗読ミュージカル	【目的】	元劇団四季の俳優の指導の元、身体と声を使って表現する楽しさを体験。最終回は「本牧地区センターまつりステージ発表」で締めくくります。	5月～8月・9月11月 8回
	【内容】	誰でも気軽に参加できるミュージカルを目指します。絵本や童話を題材とした創作ミュージカルを実施します。本読みサークルも参加することによって発声のコツを学んだり、小学生から大人まで一緒にレッスンを通じて物語を創り上げる貴重な体験を提供します。	子育て支援 異世代交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
わんぱく事業 体験マジック ボードゲーム	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。表現力や創造力等の感性を刺激して子どもの成長を促します。	8月 2回
	【内容】	夏休み期間を有効活用し、子ども達の表現力や創造力を刺激した体験型マジック講座やボードゲーム講座を開催します。	青少年育成

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
わんぱく事業 お絵描き教室	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。 表現力や創造力等の感性を刺激して子どもの成長を促します。 	7月 1回
	【内容】	講師の指導のもと、絵を描くことで子ども達の感性の豊かさを育みます。	地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
横浜みどりアップ計画 わんぱく事業 夏休み工作教室	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。小学生のうちから「手づくり」の良さ・楽しさに慣れ親しむ機会を作ります。講師やお友達とコミュニケーションをとりながら創造力を育てます。 	7～8月 2回
	【内容】	横浜市の森から排出された間伐材や山頂公園で集めた木々の枝や葉っぱを使い、子ども達の表現力や創造力を刺激して工作を行います。	地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
横浜みどりアップ計画 山頂公園で森遊び	【目的】	身近な森、本牧山頂公園の成り立ち・公園内遊びの広場（公園愛護会の活動紹介も含め）を多くの方に知って頂く。 	10月 1回
	【内容】	本牧山頂公園内、遊びの広場雨だれデッキを中心に自然観察や遊びの広場（愛護会管理エリア）の植物（野草等）を使ったおやつ（草団子）・おもちゃ・染色・匂い袋作りなどで自然や森の恵みを身近に感じてもらいます。	地域交流 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
地域・施設連携 つながる本牧つなげる 未来へライトアップ プロジェクト	【目的】	神奈川県無形民俗文化財「お馬流し」の兼行に合わせて実施。地域の伝統ある行事に参加する意識を高め、未来への願いを込めて子どもたちと街の一体感を育みます。 	7～8月 1回
	【内容】	パネル展示や地域の伝統行事を次世代に身近に感じ引き継ぐ為にも参加しやすいペットボトルランタンプロジェクトに参加します。	青少年育成 地域交流 文化伝承

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
わんぱく事業 地域・施設連携 本牧かぼちゃまつり	【目的】	地域の商店が主体となり、本牧の歴史に新たなお祭りが生まれ回を重ねています。本牧らしさをアピールするとともに街への愛着も深めます。 	10月 1回
	【内容】	仮装&スタンプラリー「本牧かぼちゃまつり」を積極的にPR。フォトスポット会場として雰囲気盛り上げます。当日はスタンプ拠点として参加します。	青少年育成 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
わんぱく事業 地域・施設連携 焼き芋焼けた&森の恵みのおもちゃ作り	【目的】	本牧山頂公園はじめ、キャンプの出来る広場管理スタッフ協力のもと、落葉拾い・焚火・焼き芋・ゲーム・工作等を行い、自然の中で地域の子どもたち・親子の交流を深めます。 	11月 1回
	【内容】	地区センターから本牧山頂公園キャンプの出来る広場に落ち葉拾いをしながら向かいます。集めた落ち葉と釜を使用して焼き芋を作ります。深まりゆく秋を感じる事業です。横浜みどりアップ計画も採り入れ親子に森を身近に感じるおもちゃ作りや遊びを提案します。	青少年育成 地域交流 環境保全

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
活動団体協力事業 おもちゃの病院	【目的】	物(おもちゃ)の仕組みを知ること で物作りの素晴らしさや難しさを理解し、物を大切にすることを育みます。 	5~11月 3回
	【内容】	「中区おもちゃのドクターネットワーク」の皆さんに協力頂き、壊れたおもちゃを修理。壊れた原因や質問にも対応します。	青少年育成 環境保全

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
親子料理教室	【目的】	子どもと保護者を対象とした料理教室。食の大切さを調理を通じて伝えます。 	12月 1回
	【内容】	季節やイベントを意識した調理を主におやつやご飯作りを実施。管理栄養士の指導。栄養素についても学びます。	食育 青少年育成

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
わんぱく事業 料理教室	【目的】	子どもたちの現在の生活の充実と将来の成長を支援します。 調理を通じ食生活の重要性や栄養について学びます。 	7～8月 2回
	【内容】	連休や夏休み期間を有効活用し、お菓子づくりや防災食作（お湯ポチャ調理・お湯ポチャレシピコンテスト等）に取り組みます。	食育 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
成人向け料理教室	【目的】	料理のレパートリーや知識を増やす。仲間を増やす。健康な身体作りを目指す。料理室利用の活用、周知を含めて様々なテーマで料理教室を開催します。 	4～3月 4回
	【内容】	初心者でも楽しみながら調理できるレシピを学びます。季節のイベントに合わせた献立、おもてなしの献立。和洋中そしてお菓子とバラエティにとんだ献立で実施します。味噌作り・みゆき先生のしあわせレシピ・男の料理教室等。	地域交流 健康増進

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
中高生向け料理教室	【目的】	初心者でも楽しみながら調理できるレシピを主に道具の使い方や栄養素・献立の立て方など料理の基本について学びます。 	10～3月 2回
	【内容】	講師からのアドバイスを受けながら、自分たちで自主的に献立を考えて調理する出来るようになる。を目標に実施します。	食育 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
超 初めてさんの為の 料理教室	【目的】	全く調理したことのない方（小学校から成人）を対象とした料理教室。包丁の持ち方、切り方などから丁寧に指導。初心者でもチャレンジしてみたい献立で実施します。 	11～3月 2回
	【内容】	ハンバーグやお花見弁当など、親しみのある献立で準備から調理・食事・片付けを初心者同士、協力して行います。	地域交流 異世代交流

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
地域・施設連携 なか区スタンプラリー	【目的】	中区民利用施設：多くの方に中区内の施設を知って頂く機会を創出します。企画段階から積極的に参加し、より成果のある企画に協力します。ぶらり本牧：本牧方面の施設連携事業、地元をよりよく知って頂くきっかけ作り。	4～11月 2回
	【内容】	各施設が集中する本牧の立地を生かし、中区主体のスタンプラリーを基に本牧地域限定で実施します。知っているようで知らなかった本牧の施設を訪ねる機会を提供（ぶらり本牧スタンプラリー）	地域交流 異世代交流 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
活動団体協力事業 おはなし会 読み聞かせ＆クラフト	【目的】	絵本等の読み聞かせによって子どもたちの心の育成、想像力等の感性を養います。自主事業「読み聞かせ養成講座」、受講修了者「本もく座」の実践講座	5～3月 5回
	【内容】	「本もく座」による和室でのおはなし会。日本古来の行事・暦をテーマとした絵本の紹介や読み聞かせ・紙芝居・歌（童謡）や七夕や節分はクラフト（簡単こうさく）も実施します。	地域交流 異世代交流 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
活動団体協力事業 定期開催おはなし会 ちょっと怖いお話会＆肝試し	【目的】	未就学児と保護者を対象とした絵本の読み聞かせ・手遊び・わらべ歌。小学生向けのおはなし会等で、幼いころから言葉の響きやリズムを楽しむ、本に興味を持つきっかけ作り。	4～3月 13回
	【内容】	絵本読みボランティアグループ「えほんの森」によるプレイルームでの幼児向け、絵本の読み聞かせ・わらべ歌等、定期開催の「こぐまの部屋」。小学生向け、夏休み怖いおはなし会＆暗闇探索の肝試しなどを実施。	地域交流 異世代交流 青少年育成

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
地域・施設連携 なか区ブックフェスタ	【目的】	中区読書推進事業の協力を得て、平成28年にスタート。本離れが進む今だからこそ本に出会い、触れる機会を中区から発信します。	10～11月 3回
	【内容】	「本」をキーワードに「絵本の読み聞かせとコンサート」「絵本作り」等 多様な仕掛けで「本」に親しむきっかけ作りを提供します。読み聞かせボランティア養成講座も実施します。	青少年育成 地域交流 異世代交流

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
施設連携 「共読」の楽しみ	【目的】	一人で読む「孤読」から、みんなで楽しむ「共読」へ。本を通じて人と人がつながる場をつくります。 	10～11月 2回
	【内容】	みんなで読めば10倍楽しい！読んで楽しかった本、本から受けた感動をワイワイ話し合います。中図書館・本牧原地域ケアプラザ、本読みグループ本もく座と共催で行います。	青少年育成 地域交流 異世代交流 生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
日本伝統伝承 プログラム 書道	【目的】	生活の中に根付いていながら成り立ちを知らず、形式だけになっている日本の文化・伝統を改めて基礎から学びます。日常では感じる事の出来ない緊張感の中、礼儀や相手を気遣う心も学びます。 	10～12月 4回
	【内容】	写経・ペン習字等。小筆を使い一文字一文字、丁寧に。心静かに書と向き合う時間も大切に、バランスの良い文字を書く習慣のきっかけ作り。	文化伝承 生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
日本伝統伝承 プログラム 和装	【目的】	生活の中に根付いていながら成り立ちを知らず、形式だけになっている日本の文化・伝統を改めて基礎から学びます。日常では感じる事の出来ない緊張感の中、礼儀・相手を気遣う心も学びます。 	10～2月 5回
	【内容】	初心者には浴衣から、和装（着付け）の魅力やマナー・着付けのコツについても学べる内容。利用団体（サークル）体験も含め実施します。	文化伝承 生涯学習

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
GREEN×EXP02027 PR事業 植物について学ぶ 寄せ植え	【目的】	2027年に開催される横浜国際園芸博覧会をより多くの方に知って頂く、自然や植物に関心をもって貰う講座を実施します。 	10～12月 2回
	【内容】	花屋さんの店先が地区センターに！思い思いに花々を選びバランスよく寄せ植えします。長持ちさせるコツや植え替えのタイミング等のアドバイスをプロから学び完成させます。植物に興味を持つ、身近に感じるきっかけ作り。	環境保全 生涯学習

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
GREEN×EXP02027 PR事業 アート・クラフト (花・自然・環境を テーマに)	【目的】	手間暇かけて作り上げる手作りの良 さ・楽しさを再確認。2027年に開催 される横浜国際園芸博覧会をより多 くの方に知って頂く、花をテーマに 講座を実施します。	4～3月 12回
	【内容】	絵画・写真（花を美しく撮るヒント）・クラフト (ペーパークイリングで春の草花)・手芸等の作業を 通じて 花や植物の魅力について再確認します。	
			生涯学習
			シニア支援
			地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
アート・クラフト	【目的】	手間暇かけて作り上げる手作りの良 さ・楽しさを再確認。新しい発見を 提供します。様々な物作りを通じて 共通の趣味を持つ方の仲間づくり。 サークル設立の誘導も行います。	12～2月 3回
	【内容】	手芸（キルトや編み物）で、実用品や季節を彩る飾り 等を作ります。連続講座も実施し、作品作り・物作り を通じて地域の仲間作りの一端を担います。	
			生涯学習
			シニア支援
			地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
なか区民活動センター 連携事業 なか区街の先生 オープン講座	【目的】	なか区民活動支援センター協力のも と、人材ボランティアの活躍の場の 提供し、区民への周知を図ります。	9月 1回
	【内容】	様々なジャンルで登録されている人材を活用し、多様 な体験のきっかけ作りを実施します。	
			生涯学習
			地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
シリーズ本牧XI	【目的】	本牧地域施設連携5館共催事業 地 元再発見を目的とし実施。知っている ようで知らない本牧の魅力を探り ます。	5～3月 2回
	【内容】	10周年を記念して募集した「懐かしの本牧の写真」を 生かし写真展や座学でちょっと昔の本牧を紹介しま す。	
			地域交流
			生涯学習

横浜市本牧地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

株式会社 清光社

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
本牧地区センター まつり&フリーマーケット	【目的】	施設を開放し、団体・個人の多くの方々に秋の一日を楽しみながら施設について知って頂く機会を創出し、新しい出会いや発見の場を提供します。 	11月 1回
	【内容】	利用団体の発表の場としてステージや展示コーナー、子ども縁日（魚釣り・射的・輪投げなど）、横浜みどりアップ計画やGREEN×EXP02027PRコーナー（間伐材ワークショップなど）フリーマーケット（不用品や手製の品などを持ち寄り有効活用する場）住民同士の交流も期待し実施。	異世代交流 地域交流

事業名	目的・内容等		実施時期・回数
活動団体協力事業 コンサート	【目的】	住民の方に向けた日頃の活動の成果発表の場を共催事業として提供。定期開催で住民の方々にも好評です。身近な会場で気軽に本格的な音楽を楽しんで頂き地域交流の一端を担います。 	6.12月 1回
	【内容】	音楽室で名曲コンサート・体育室でのウインターコンサート等で地域の皆様に気軽に音楽を楽しんで頂ける企画を開催します。	地域交流 社会貢献

令和8年度 「本牧地区センター」 収支予算書及び報告書

収入の部						(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	25,948,000		25,948,000		25,948,000	横浜市より（物価スライド補正額：201,000円、賃金水準スライド補正額：1,062,000円）
利用料金収入	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
指定管理事業収入	2,470,000	0	2,470,000	0	2,470,000	
事業への参加料等	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
印刷代	70,000		70,000		70,000	
自動販売機手数料	600,000		600,000		600,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
雑入	330,000	0	330,000	0	330,000	
自主事業（A型・B型）収入 （自主事業費算入分）	0		0		0	
その他	330,000		330,000		330,000	
収入合計	32,948,000	0	32,948,000	0	32,948,000	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,987,000	0	24,987,000	0	24,987,000	
給与・賃金	22,494,000		22,494,000		22,494,000	（賃金水準スライド充当分：補正額1,062,000円）
社会保険料	1,706,000		1,706,000		1,706,000	
通勤手当	400,000		400,000		400,000	
健康診断費	204,000		204,000		204,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	183,000		183,000		183,000	
事務費	1,129,000	0	1,129,000	0	1,129,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	226,240		226,240		226,240	
会議贈い費	15,000		15,000		15,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	330,000		330,000		330,000	
使用料及び賃借料	122,760	0	122,760	0	122,760	
横浜市への支払分	122,760		122,760		122,760	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	120,000		120,000		120,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
事業費	2,300,000	0	2,300,000	0	2,300,000	
指定管理事業費	2,300,000		2,300,000		2,300,000	
管理費	852,000	0	852,000	0	852,000	
光熱水費	90,000	0	90,000	0	90,000	
電気料金	90,000		90,000		90,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	0		0		0	
清掃費	0		0		0	
修繕費	500,000		500,000		500,000	
機械整備費	0		0		0	
設備保全費	262,000	0	262,000	0	262,000	
空調衛生設備保守	12,000		12,000		12,000	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	150,000		150,000		150,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	1,980,000	0	1,980,000	0	1,980,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,980,000		1,980,000		1,980,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	300,000	0	300,000	0	300,000	
本部分	300,000		300,000		300,000	
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
支出合計	32,948,000	0	32,948,000	0	32,948,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	1,800,000					
自主事業費支出	2,300,000					
自主事業収支	△ 500,000					
管理許可により行う事業費収入	670,000					自販機手数料、印刷代
管理許可により行う事業費支出	336,280					賃借料、電気代、印刷機リース料
管理許可により行う事業収支	333,720					